

やまぐち子ども・子育て応援プラン

(山口県こども計画)



令和7年（2025年）3月
山 口 県

表紙の絵：令和6年度こどもまんなか児童福祉月間 絵画部門 最優秀作品
[大場 信行（おおば のぶゆき）さん：山口市立さくら小学校]

はじめに

我が国の出生数は過去最少を更新し、少子化が急速に進行する中、家族形態の変化や共働き世帯の増加、貧困問題やいじめ・不登校など子どもたちが抱える困難の多様化・複雑化等、子どもや子育てを取り巻く環境が大きく変化しています。



本県においても、今後更なる少子化が見込まれていますが、こうした中にあっても、将来にわたって地域の活力を維持・創出するためには、若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを生み育てることができるよう、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進し、少子化の流れを変えていかなければなりません。

そのためには、権利の主体である子どもの人格や多様な個性を尊重するとともに、子どもや子育て当事者の意見を聞き、子どもの最善の利益を第一に考え、ウェルビーイングの実現を図る「子どもまんなか」の視点で推進していくことが重要だと考えています。

本プランでは、これまで取り組んできた「ライフステージに応じた切れ目ない支援」や「困難を有する子どもへの支援」、「働き方改革」、「子どもと子育てにやさしい社会づくり」に加え、「子ども・子育てに携わる担い手の確保・資質向上」を含めた子ども・子育て施策を総合的に推進していくこととしています。

私は、こうした考え方の下、市町や企業、学校、関係団体等との連携を一層強化し、本プランに掲げた施策を着実に推進しながら、本県の新たな未来に向けて、全力で取り組んでまいります。

終わりに、本プランの策定に当たり、貴重なご意見やご提言をいただいた県民の皆様、アンケートにご協力いただいた子どものみなさん、そして、山口県子育て文化審議会の委員の皆様をはじめ、関係者の方々に心からお礼申し上げます。

令和7年3月

山口県知事 村岡嗣政

《目 次》

第1章	策定に当たって	
1	プラン策定の趣旨	1
2	プランの性格・位置付け	1
3	プランの期間	1
第2章	山口県の子どもを取り巻く現状と課題	
1	人口の減少と少子化の現状	2
2	少子化の影響	3
3	少子化の要因と背景	3
4	子どもや子育てを取り巻く環境の変化	4
5	県民意識調査の結果	9
6	子どもへのアンケートの結果	10
第3章	プランの概要	
1	基本目標	12
2	を目指す姿と取組の方向・視点	12
3	施策体系	14
第4章	施策の具体的な展開	
I	結婚の希望を叶えるための支援	15
II	妊娠・出産の希望を叶えるための支援	19
III	安心して子育てできる環境づくり	23
IV	困難を有する子どもへの支援	38
V	安心して子どもを生み育てるために必要な担い手の確保・資質向上	44
VI	働き方改革の推進	48
VII	子どもと子育てにやさしい社会づくり	52
第5章	教育・保育の確保方策等	
1	幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策	59
2	認定こども園の設置目標	61
3	特定教育・保育及び特定地域型保育を行う者の必要見込数	62
4	子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保を図るために必要な市町との連携	62
第6章	計画の推進	
1	計画の推進体制	82
2	計画の点検・評価	83
資料編		
○	数値目標一覧	85
○	参考：社会的養護関連の数値目標	90
○	やまぐち子ども・子育て応援プランの施策展開とこども大綱の関連表	94
○	子育ての文化の創造のための子育て支援・少子化対策の推進に関する条例	96
○	山口県子育て文化審議会規則	100
○	山口県子育て文化審議会委員名簿	101
○	用語解説	102

※本プランにおいては、法令に根拠がある語を用いる場合や固有名詞を用いる場合等を除き、本プランの策定根拠である「子育て文化創造条例」と同様に「子ども」表記としています。

※本文中に「*」を記した語句については、巻末の用語解説において、その解説を記載しています。

やまぐち子ども・子育て応援プラン

発行：山口県 健康福祉部

こども・子育て応援局 こども政策課

〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号

電 話 (083) 933-2740

F A X (083) 933-2759

E-mail a13300@pref.yamaguchi.lg.jp

